

LL

LLLLL■L■L■L■L■L■L■L■L■L■L■L■L■L■L■L■L■L■L■L ■ 産学連携学会メールニュース

LLLLL■L ■

L■L ■ J-SIP Mail

L■L ■

L■L ■ 発行：産学連携学会（編集 WG）

LL 第 1444 号 <2025.5.2>

[[[[ ヘッドライン ]]]]

【名古屋工業大学】 教員公募のご案内

1. 募集人員 准教授（任期5年） 1名

採用後3年経過した後以降に任期解除の審査に合格すれば任期のない教員となります。  
審査は、教育、研究、学内活動及び社会貢献の実績など、多角的な視点で行います。

2. 担 当 産学官金連携機構、大学院工学研究科工学専攻 博士前期

3. 専門分野 産学官金連携に係る分野

4. 担当科目 知的財産権（もしくは経営リテラシー）、アントレプレナーシップ  
ならびに MOT（技術経営）に関する学部、大学院の科目  
（共通科目等については全学支援体制で、全員で担当します。）

5. 応募条件

博士学位（Ph.D を含む）取得者の方で、学部、大学院で教育・研究指導を行う能力を有すること。産学官金連携に関する十分な業務経験があり、他大学・企業・官公庁・自治体と日常的に対話出来るチャンネルを構築できること。大学運営に関わる関連業務に積極的かつ協調的に関与でき、安全保障輸出管理の実践や研究インテグリティを確保できる学内研究環境の構築を推進できること。

6. 採用予定年月日 2025年10月1日以降できるだけ早い時期

7. 給与 本学規定による（年俸制を適用）

8. 提出書類

- 1) 履歴書（学歴、職歴、所属学会、社会的活動等、電子メールアドレスを記入）
- 2) 産学官金連携に関わる活動リスト（学会活動、官公庁や自治体の各種委員会、地域や社会貢献面での産学官金連携の実践例、著書、論文（査読の有無を明記）、講演・口頭発表、特許、その他特記事項（受賞、招待講演等））
- 3) 外部資金獲得および獲得支援状況（科学研究費補助金、受託研究費、共同研究費、奨学寄附金、研究助成金等に関して、資金の名称、年度、研究テーマ、金額などを記載すること）
- 4) これまでの産学官金連携に関する実績の概要（教育・研究支援概要を含む）  
（2000字程度）

- 5) 今後の産学官金連携ならびに教育・研究支援計画に対する抱負  
(2000字程度)
- 6) 応募者について所見を伺える方2名の氏名, 連絡先(電話, 電子メールアドレス),  
現職, 応募者との関係

9. 応募期限 2025年6月20日(金)必着

10. 審査方法 書類審査の後, 必要に応じてプレゼンテーションと面接を行う  
(旅費は自己負担)。

11. 応募書類送付先および問い合わせ先

E-mail:sato.hisashi@nitech.ac.jp

(名古屋工業大学 産学官金連携機構副機構長 佐藤尚 宛)

12. 提出方法

応募書類を PDF ファイル(パスワードを設定)に変換の上, メールにて上記アドレス  
まで送付してください。その際, Subject には「教員応募書類」と明記してください。

なお, 設定したパスワードは提出書類とは別のメールで送付してください。

また, 応募書類送付後7日以内に受領確認の連絡がない場合は,  
上記問い合わせ先まで連絡願います。

・本学では, 男女共同参画の推進を始めとして, 多様性を重視した教育・研究・  
就業環境の整備を推進しています。

教員公募においては, 業績等(研究業績, 教育業績, 社会的貢献ほか)  
及び人物評価において同等と認められた場合, 女性と外国人を積極的に  
採用いたします。

・応募に係る個人情報は個人情報保護法及び本学規定に基づいて適切な  
取り扱いをしますが, 選考上照会等を行う場合がありますのでご了承の上応募ください。

---

当メールニュースではイベントのお知らせや公募情報等,  
産学連携に関する情報をお流しいたします。  
会員の皆様への情報の配信をご希望の方は,  
産学連携学会事務局(j-sangaku@j-sip.org)までご連絡ください。